

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

これからは地産・地消・地連で

商工会主催『地域づくり講習会』

3/2



▲講習会の様子

6次産業 = 1(農) + 2(製造加工) + 3(販売)次産業

「いちばん館」で行なわれ、商工会員や農業を営む村民など約50人が参加しました。講習会は、講師に福島大学経済経営学類の奥山修司教授を招き、「商工業と農業が連携した地域づくり」と題して講演が行なわれました。講演で奥山教授は、これからの地域づくりとして、農・工・商の連携による6次産業などを紹介。参加者らは、講師の話に熱心に耳を傾けていました。

有事に備え

「ステーキハウス
いいたて」で

3/4

消防訓練

「ステーキハウスいいたて」にて消防訓練が実施されました。この訓練は、毎年春季全国火災予防運動期間に合わせ、消防飯館分署が村内の事業所等を対象に実施しているものです。訓練は、福島県沖を震源とする激しい地震が発生し、「ステーキハウスいいたて」の厨房から出火した、との想定で開始され、店の従業員による初期消火訓練や避難誘導訓練、署員による放水訓練などが行なわれました。この日は朝から大雪に見舞われましたが、参加者らは有事に備え真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



▲放水訓練の様子

サマンサさんが 1日分署長に



火の用心
お願いします

この日、英語指導助手のサマンサさんが、1日分署長を務めました。サマンサさんは、「ステーキハウスいいたて」で実施された消防訓練を視察したほか、署員らと一緒に村内の各事業所等を表敬訪問し、チラシを配りながら火の用心を呼びかけました。



▲火の用心に関するチラシを手渡すサマンサさん (写真右)

教職員が不審者撃退訓練

3/1

催涙スプレーとさすまたも
全校・園に配備

飯館中の「多目的ホール」にて、村内の幼稚園と小・中学校の全教職員を対象に、不審者撃退訓練が行なわれました。

これは、先頃大阪府で起きた教職員殺傷事件を深刻に受け止めた村教育委員会が主催したもので、訓練には70人の教職員が参加。

訓練は、原町警察署員の指導の下、身近にある机や椅子などを使っての撃退方法や護身術について、実技を中心に学びました。

この訓練に合わせ、村教育委員会では、村内の全幼稚園・学校に催涙スプレーとさすまたを配備しました。

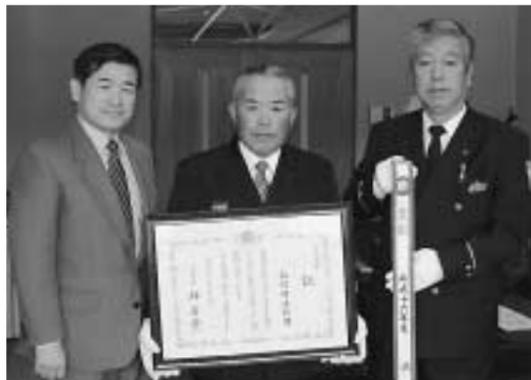


▲訓練の様子

飯館村消防団に竿頭授

3/4

晴れの全国表彰



▲菅野村長へ授章の報告に訪れた松林団長 (写真中央) と小橋飯館分署長 (写真右)

東京都内で開催された「平成16年度消防功労者消防庁長官表彰式」で、村消防団に竿頭授与されました。

この章は、消防施設の整備や災害の防除に対する活動が優秀な消防機関に授与されるものです。

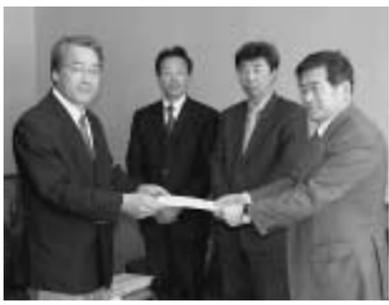
今回は全国で34機関が受章、うち東北地方では飯館村のみの受章となりました。

表彰式に出席した松林茂団長は、「これからも住民が安心して暮らせる地域を目指し、団員一丸となって防災活動に一層努めたい」と受章の感想を述べ、決意を新たにしていました。

特色ある学校をめざして

3/1

相農飯館分校に関する要望



▲菅野村長へ要望する写真左から小山茂委員長、佐藤真弘委員、佐藤隆明委員

学習を重視した特色ある学校、地域との交流等を積極的に取り入れた社会適応性を重視した学校の3点です。

3/16

この要望を受け、菅野村長や横山村議会議長、小山茂村教育委員会委員長、佐藤八郎村議会議長、厚生常任委員長、佐藤長平相農高同窓会飯館分会長らが県庁を訪れ、県教育委員会と県議会に要望書を提出し、実現を強く求めてきました。



▲加藤県議会議長へ要望する菅野村長ら